“Find-Your-Role-Model” Session

第 84 回（2026 年度第 3 回）

Guest: 西連寺　智子先生

ワシントン大学 Family Medicine Professor

２０２６年 12 月2日 (水) 18：00～19：00

対面開催　会場：M&D タワー8 階　G-Lab（湯島キャンパス）



今回は、米国ワシントン大学 family medicine の教授で、医学生・レジデント向けのプライマリーケアの教育プログラム運営などを通し、日米双方において医学教育環境の整備に尽力されている西連寺智子先生をゲストとしてお招きします。

西連寺先生は国際基督教大学をご卒業後、岡山大学医学部に学士編入・ご卒業され、日本で初期研修を行ったのち、渡米し、ピッツバーグ大学メディカルセンター(UPMC) Shadyside で family medicine residency を修了されました。なお、residency の最終年には Chief Resident も担当されています。その後、ピッツバーグ大学で faculty development fellowship と医学教育修士を終え American Board of Family Medicine で客員研究員経験も積み、2015 年から現在にわたりワシントン大学で、主に医学生の教育に尽力されています。2026 年７月に同大教授に就任。現在、藤田医科大学総合診療プログラムで特任医学教育研究部長として一年間赴任中です。

トピックス	
キャリアビジョンとこれまでのご経歴について	ご自身の抱く医療の未来像（ビジョン）や使命（ミッション）、それらを抱くようになった背景/きっかけ、国際基督教大学での学び、家庭医療を選んだ理由、海外の医療現場での経験、これまでの苦難/失敗との向き合い方
現在/今後のご活動内容	家庭医療の実践、人種・性別・障害の有無にかかわらず平等な医学教育を提供する学部環境の実現、プライマリーケアの教育プログラムの立ち上げ・運営、医学生やレジデントへのアドバイジング
学生/若手医療人に向けたアドバイス	アジア人女性として海外で働く上で必要なスキル/マインドセット、キャリア選択において意識しておくべきこと、学生や若手医療人が今やっておくべきこと

【対象】
- 東京科学大学（Science Tokyo）の学生は、課程・学科・専攻・学年を問わず、どなたでも参加いただけます
- 医員・教員・職員の方も大歓迎です

【セッションの形式】
- ゲストによるキャリアおよび現在の活動の説明の後に、トークショー形式で意見交換を行います。
- 使用言語：日本語（要望に応じて英語でも対応）

【参加方法】 事前登録制
- 参加を希望される方は、以下 QR コード又は URL から「参加方法」をご確認いただき、12/1（火）17：00 までに事前登録を行ってください。
  https://forms.office.com/r/ZZZ7P1BXX2

事前登録 QR コード

【問い合わせ】
東京科学大学　国際教育課　湯島海外交流グループ
E-mail: exchange.y.gedu@adm.isct.ac.jp
詳しくは以下サイトをご覧ください。
https://www.tmdu-global.jp/programs/fyrm/

【“Find-Your-Role-Model” Session について】

Science Tokyo では、基礎医歯学/臨床医歯学/医療政策/医療産業など様々な分野において、グローバルな舞台で活躍する卒業生やリーダーの方々と在学中の皆さんとの交流イベント「” Find-Your-Role-Model” Session」を、シリーズとして企画実施しています。将来のグローバルリーダーを目指す皆さんが、皆さんの先輩やリーダー達との交流（形式ばらず、皆が遠慮なく発言できる、トークショー形式）を通して、刺激を受け、そして自らのよきロールモデルを得て、今後のキャリア形成に活かしていただくことを目的としたものです